

地区大会

基本配分（合計32校）・・・各地区基本配分はドロー数の2/3の32校とし、各地区の都道府県数×65%（四捨五入）を設定する。

強度枠（合計10校）・・・過去3年間の実績より配分する。2025ルールブックp78 第15条（ドント方式）

登録校数（合計4校）・・・今年度の登録校数より配分する。

選考委員会枠（合計2校）

出場校数の上限は、各地区の都道府県数×2（地区大会参加校数）とする。

47[illegible]226

棒数の配分について

- ① 各地区基本配分はドロー数の2/3の32校とし、各地区の都道府県数×65%（四捨五入）を設定する。北海道2枠は2枠とする。

- ② 強度枠は総数10校を、選抜過去3年間のTOP8をポイント化し、その合計により割り当てを算出。
 なお、強度枠の地区別配分は3を上限とする。それを超える場合は、小数点以下配分で次点となった地区から順に配分する。

- ③ 登録校数枠は総数4校を、開催年度の地区の登録学校総数により割り当てを算出。
 なお、1都道府県から2チーム出場が上限（選考委員会枠は除く）であることから、登録校数枠割り当てから北海道は除く

- ②③ 配分方法は、先ず整数値を割り当てに配分、続いて小数点以下の上位よりの残り数を配分する
今回の強度枠（男子）は、関東2、東海1、近畿1、九州2を配分。続いて、0.941の近畿1、0.928の中国、0.730の東海1、0.658の九州1で配分終了

- 今回の登録校数枠(男子)は関東1を配分。続いて、0.604の近畿1、0.529の東海1、0.489の九州1で配分終了

- ④ 今回の登録校数枠（女子）は、関東１を配分。続いて、0.613の近畿１、0.572の関東１、0.530の東海１で配分終了
 以上により算出された合計枠数が、地区大会出場校数の75%を超えると、強度枠数の小数点以下

- 下配分で次点となった地区から順に配分する。

- ⑤ 選考委員会枠は2枠